

# さつま町 学校再編だより

(流水小学校・鶴田小学校の再編)

令和2年1月9日発行【第2号】

さつま町教育委員会 教育総務課  
Tel:0996-53-1111(内線 2511)  
E-Mail:saihen@satsuma-net.jp

新年あけましておめでとうございます。

昨年9月に『さつま町学校再編だより【第1号】』を発行し、その中で再編準備委員会の発足と第2回の会議において再編小学校の名称を関係地域や住民の方を対象に募集をすることに決定したことについてお知らせしました。

今回は、第3回及び第4回の再編準備委員会の協議内容の概要についてお知らせします。

## 第3回 再編準備委員会（校名の候補の選考）

令和元年9月20日から10月21日までの期間で募集しました再編小学校の校名については、86名の方から延べ88件、34種類の名称の応募がありました。この結果を受けて、第3回再編準備委員会(11月5日開催)では、応募のあった中から新たな学校が設置される場所に関係する校名が相応しいとの意見で一致し、候補を3つの校名に絞り込み、その中から最終的に決定することとしました。

候補に残った校名は、『さつま小学校』、『湯田原小学校』、『鶴田小学校』でした。

これらの校名を各委員が持ち帰り、それぞれの立場で地域の方などの意見を聞き、再編準備委員会としての最終決定は、第4回以降の会議で行うこととしました。

## 第4回 再編準備委員会（校名の決定）

第4回再編準備委員会(12月17日開催)では、各委員が校名の候補を持ち帰り聞いてきた地域の方などからの意見等も踏まえながら慎重に審議を行い、最終的に再編準備委員会の総意として『鶴田小学校』に決定しました。

### 決定の理由

鶴田中学校跡地で、周囲に鶴田支所、鶴田中央公民館など、「鶴田」を冠した公共施設等があり、学校が設置される場所に関係するという点では、歴史的な背景等も含め、『鶴田小学校』が一番分かりやすい。

### 決定の考え方

再編準備委員会における鶴田小学校の決定に当たっては、流水小学校が鶴田小学校に吸収合併をされたという考え方ではなく、両校の児童・保護者をはじめ関係者全員が、流水小学校と鶴田小学校との対等な再編により新生『鶴田小学校』が誕生したという認識のもと、これから新たな小学校としての歴史を作っていくという考え方を基本にすることで、意見の一致が図られました。

そして、この考えを念頭に置き、令和4年4月の開校に向けた各種の準備作業を進めていくことの確認がなされましたので、今後におきましても関係者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

## 学校の校舎新築等について

再編小学校の校舎建築に当たっては、昨年末に基本設計業務を終え、旧鶴田中学校の普通教室棟(校庭側)は取り壊し、その跡地に木造平屋建の新校舎を建築し、特別教室棟及び体育館等は改修を行う計画です。

このため、普通教室棟は本年6月頃から解体工事に入る予定ですので、周辺地域の皆様には御迷惑をおかけしますが、よろしくをお願いいたします。

なお新校舎については、本年末から令和3年度にかけて建築工事を計画しています。

